

令和5年11月19日



まつもと子ども未来委員会 市への提言

第9期まつもと子ども未来委員会



まつもと子ども未来委員会とは…？



- ◆ 「**松本市子どもの権利に関する条例**」 に基づいて開催
- ◆ **委員：小学5年～高校3年生**
学校、地域、年代を越えて活動しています！
- ◆ **松本市の取り組みや、地域の課題を学び、話し合い、松本のまちづくりを自分たちで考えています**



未来委員会のマークについて

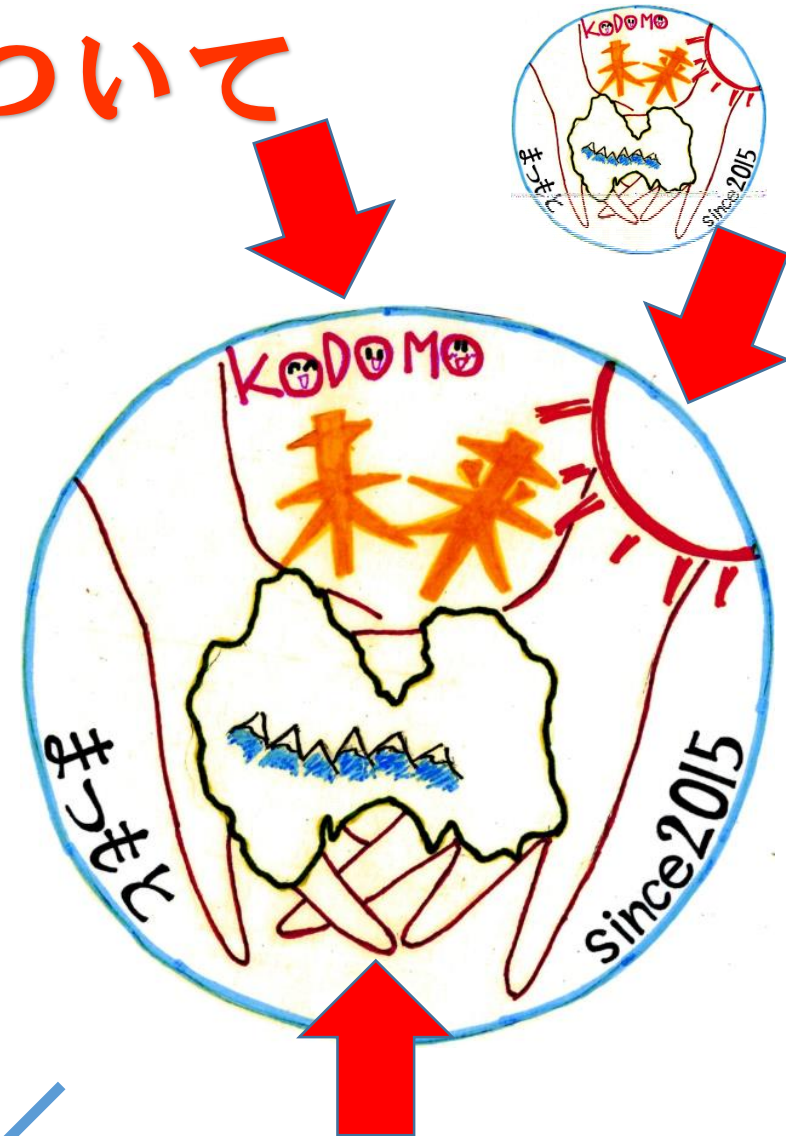
マークに込めた思い

笑顔でいっぱいになりたい

⇒ KODOMOの“O”が笑顔になっている

松本と松本の自然を大切にしたい

⇒ 手の中に松本、山と太陽 🌄



未来委員会7か条



- 1 自分の考えを持つ
- 2 他の人の意見をしっかりと聞く
- 3 互いを認め合う
- 4 積極的に取り組む
- 5 コミュニケーションを大切に
する
- 6 松本をよく知る
- 7 楽しく委員会に参加する

**第4期の未来委員が
自分たちで考えました！**



第9期の未来委員会



◆ 活動期間

令和5年4月～令和6年3月

◆ 委員

34人 (小学生14人、中学生12人、高校生8人)

→ 継続21人、新規13人

◆ 大学生サポーター

5人 (信州大学5人)

第9期のスローガン



より良くした松本を
好きになってもらう
ために





活動内容について



委員会の様子





市内見学の様子

市への提言に関する場所・施設を見学しています





他都市の子どもたちとの交流

青森市子ども会議とのオンライン交流





市への提言



市への提言に向けた活動



- ◆ 自分たちが興味を持った事柄について、学習し、自分たちの考えをまとめる

生活の改善

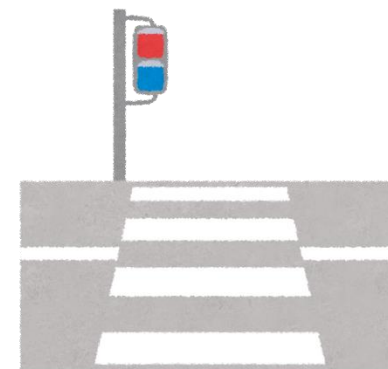
ボランティア

自然の保護

PR

日常生活の改善グループ ～私たちを取り巻く環境～

【校則の改善】 青山飛眞 石田鈴華 伊藤英怜奈 高岡瑞希
【通学路の改善】 阿部康介 荒井結人 上條乃愛 平形藤子
横川詩



テーマに興味を持った理由
～ 2グループに分かれた理由～

校則の改善

【私たちの要望】
アンケート結果

**通学路の
改善**

【私たちの要望】
普段の生活から感じる通学
路の危険な箇所を改善して
ほしい。

松本市の課題 【校則の改善】

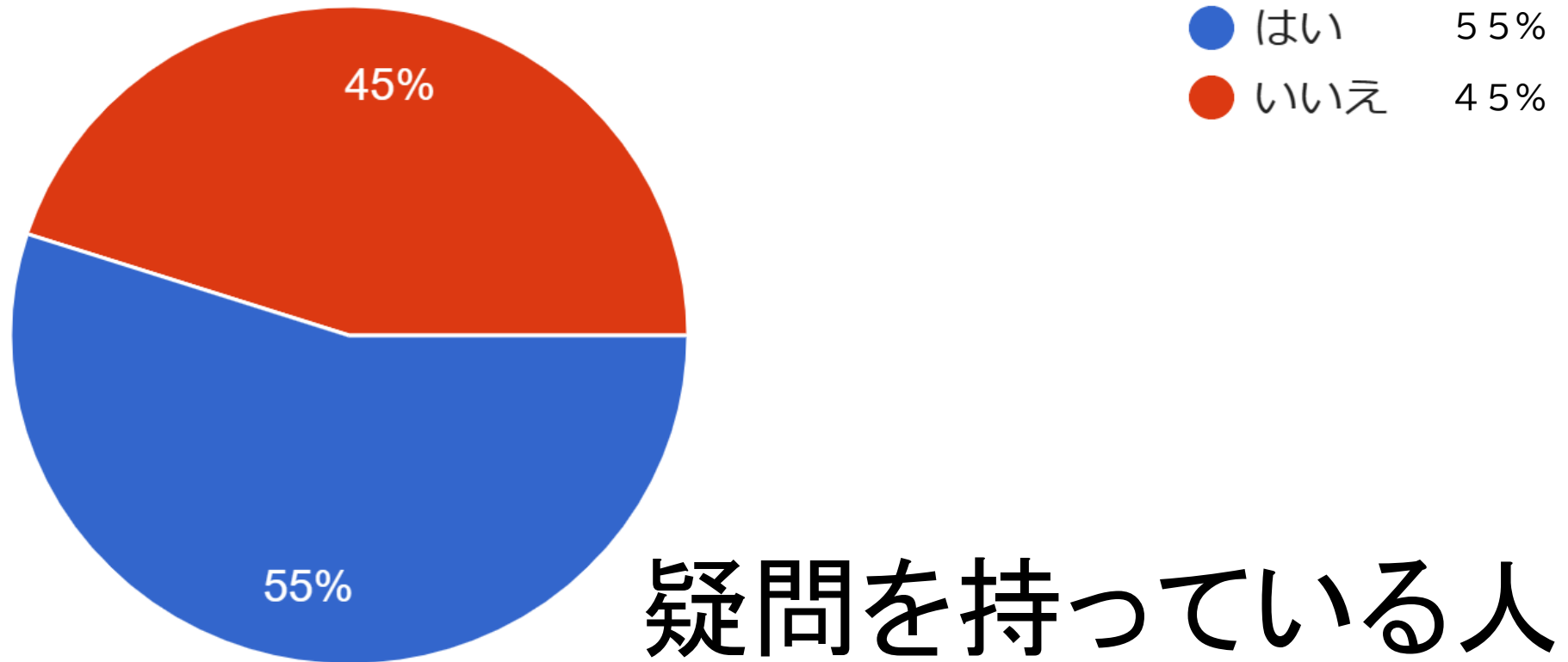
- 先生の見解ばかりが反映され、生徒の見解を話す機会がない
- 見解を話してもそれが校則に反映された経験がない
- 生徒は校則を知る機会が少なく全て把握していないため校則違反で先生に指導されても・・・



中学校の校則についてのアンケート

自分の学校の校則に疑問がありますか

60件の回答



疑問を持っている人は
全体の半数以上！

疑問のある校則の具体例

- 手首に髪の毛のゴムをつけてはいけない
- 整髪剤を使用してはいけない

～服装の色の指定について～

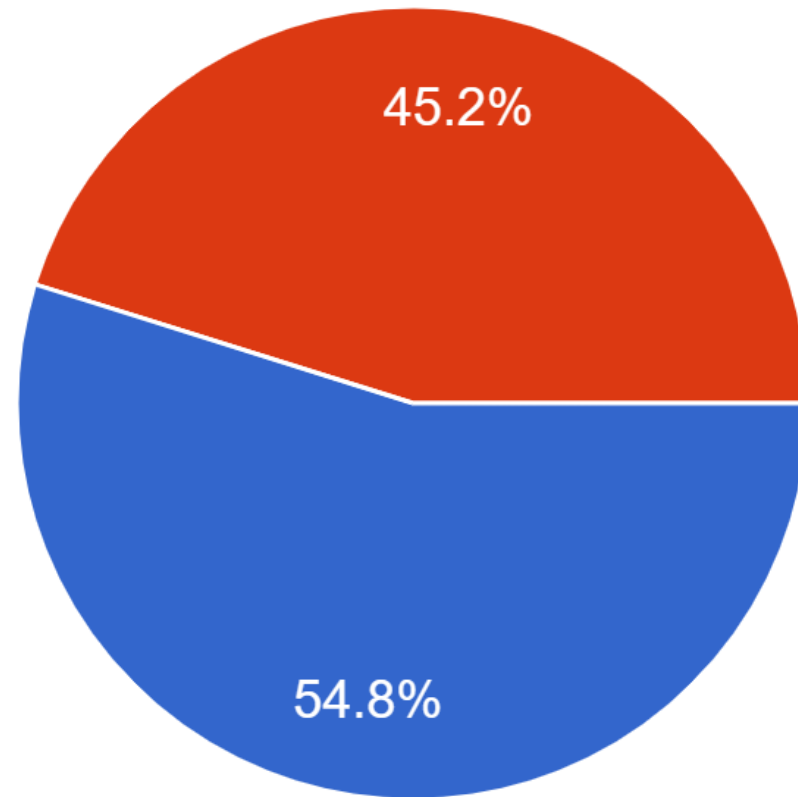
- 靴下
- 髪の毛のゴム
- カーディガン



中学校の校則についてのアンケート

学校生活の中で先生や友達と校則について話したことがありますか

62件の回答



● はい 54.8%
● いいえ 45.2%

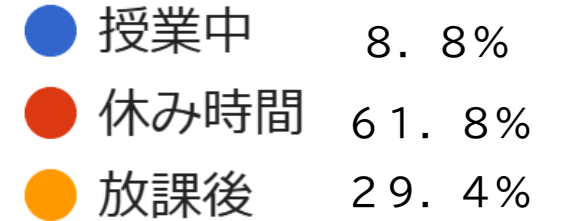
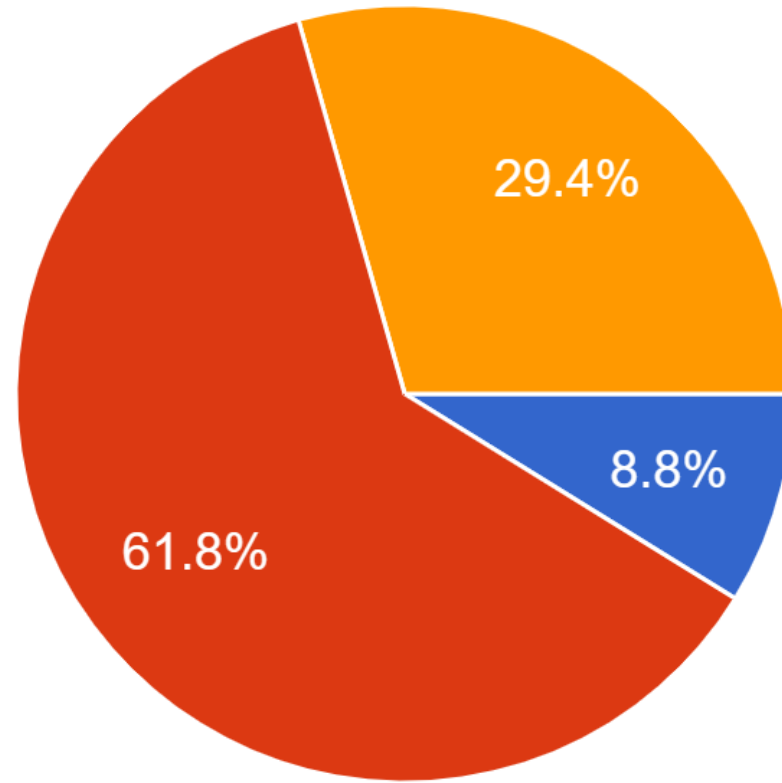
話したことがある人は
半数以上！

特に先生と話したことが
ある人は
20%未満！

中学校の校則についてのアンケート

はいと答えた人に質問です。いつ話しましたか

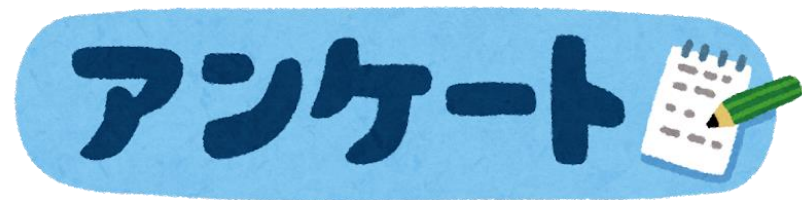
34件の回答



授業中に話した経験がある人は**1割未満**
休み時間や放課後に話した経験がある人は**9割以上！**

市への提言 【校則の改善】

- ・ 校則について話し合う時間を設けてほしい
- ・ 定期的なアンケートの実施



松本市の取り組み 【通学路の改善】

- ・小中学校から点検報告のあった危険個所について、現地調査、対策を行っている。
- ・合同点検を行っている。



松本市の課題 【通学路の改善】

通学路の課題

- ・ 見通しが悪い。
- ・ ゴミ捨て場などにより、道がふさがれ、車道に出てしまう。
- ・ 信号を待つとき、歩行者と自動車の距離が近い。
- ・ 縁石などを設置してほしくても、道幅が狭いなどの理由で、できない箇所がある。



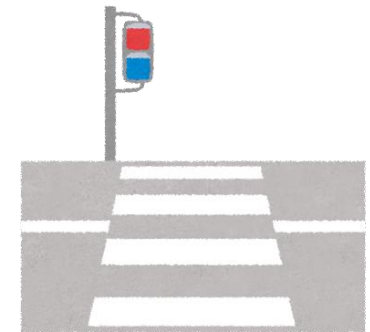
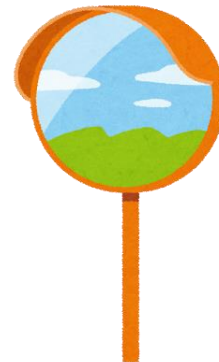
～通学路に関するアンケート～

危険なところ

- ・ 見通しが悪く、車や自転車いつ出てくるかわからない
- ・ 歩道が狭く、車とすれ違う時にぶつかりそうになる
- ・ 道がデコボコしていて、つまずくことがある

こうして欲しい！

- ・ カーブミラーや呼びかけの看板を設置してほしい
- ・ 横断歩道を設置してほしい



市への提言 【通学路の改善】

- ・ ガードレール、縁石を設置してほしい
- ・ カーブミラー、ポールを設置してほしい
- ・ ゴミ捨て場について、狭い道には置かない、道の半分にするなどの決まりを作してほしい
- ・ 小中学生に対し、通学路について定期的なアンケートを取ってほしい



自然の保護グループ 自然や里山の魅力を増やすために

大澤悠 小倉三桜子 柏原槇 小谷優真 田中真紘

藤崎晋一郎 堀大希 山田夢佐志 渡辺央聖





テーマに興味を持った理由

「持続可能な社会」に向けての活動が話題になっている今の時代

里山は【生物の多様性、景観形成、子どもの自然への関わり】

→これからの社会に必要

しかし、高齢化や松枯れにより
里山の減少が著しいという話を聞いた





松本市の現状・取り組み

自然への興味を持たせるために

- ・ 市内の小学校
「学有林」を使用した活動を通して子どもたちの自然への関わりを増やす機会を設けていた
- ・ 自然観察会を行っている





松本市の現状・取り組み

里山を守っていくために

NPO法人「木の絆会」のボランティア活動

- 里山の管理
- 若い人が自然に関わったり里山管理について理解してもらう場作り



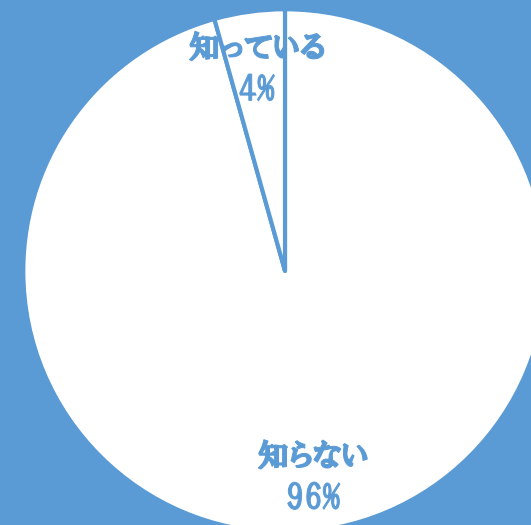


松本市の課題

子どもたちの自然への興味の低下

- 多くの子どもが「里山」という言葉を知らなかった。
- 里山の明白な定義について聞くと中高生や大学生も知らなかった
- 自然に囲まれた松本市でも虫嫌いは非常に多い

里山を知っているか

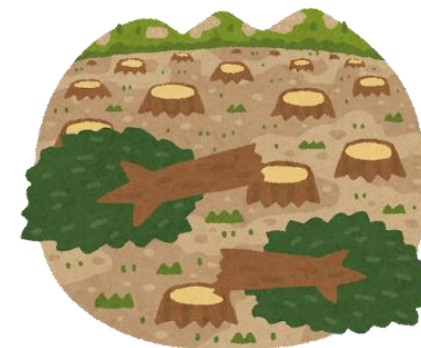




松本市の課題

里山の消滅の危機

- 里山へのボランティアでは若い人の活動もあるが里山管理を職業にしている人は高齢者の割合が多い
- 松枯れや住宅地の開発、里山の管理が行われなくなることで里山の減少が著しくなっている





市への提言

心から自然を愛する里山管理者を一人でも多く作る



子どもたちが自然、虫に興味を持ってもらう
イベントの開催

市への提言



キャンプ体験

カレー作りや自然へのふれあいを通して、
自然への愛着や理解を深める



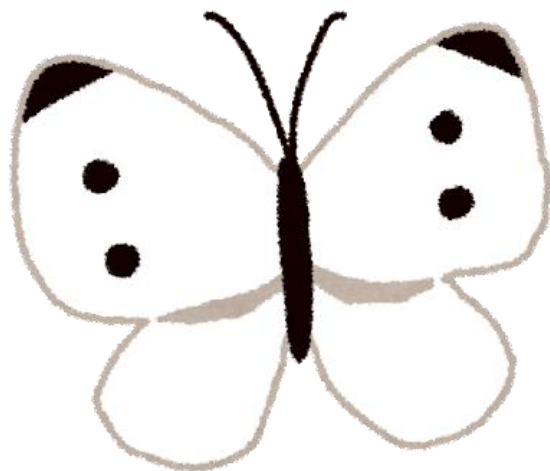
ムシキング対決

みつけた虫を撮影し、貴重さに応じて
高いポイントを付け、得点が1番多いチームを決める



市への提言

(例)



モンシロチョウ 1ポイント



ミヤマクワガタ 10ポイント

ゲーム性をもたせて子どもが興味を持つようにする
→自然や虫についての正しい知識の習得



ボランティアグループ

～ごみのポイ捨てについて～

石井章雅 大沢篤士 大沢朱夏 黒崎奏
小松依愛 鈴木咲歩 若林優佳





テーマに興味を持った理由 1

- ボランティア自体の活動が楽しそうだったから。
- ボランティアをやってみたかったから。
- ゴミをポイ捨てする人が多い。





テーマに興味を持った理由 2

- 道にゴミが落ちていて、
市民も観光客も良い気持ちがないから。
- 市全体でゴミの排出量が多いから。
- 年間で排出されているゴミの量が気になったから。





松本市の現状

- ゴミがたくさん落ちている所と少ないところに差がある。
- ビニール袋などのゴミが落ちていることが多い。
- 拾ってもきりがない。
→ ゴミが0にならない。





松本市の取り組み

- 清走中（松本市は後援）
- 5月30日はごみゼロの日
ごみゼロ運動
- 10月は散乱ごみ追放
キャンペーン
- ポイ捨て啓発活動





松本市の課題

- ゴミ拾いする人が少ない。
- リサイクルされていることがあまり知られていない。
- 場所によってポイ捨てが多いところがある。
(公園、道、道路)
- 気軽にポイ捨てしてしまう人がいる。
(お菓子のゴミ、タバコ、ビニール袋、ティッシュ、ガム)





市への提言

- 一般の人が率先してゴミ拾いをやりたくなるようなボランティア活動を作ってほしい。

- ユニークなゴミ箱の設置

例 アンケート形式
ゲーム形式





自分たちができること

- 学校で市内のごみ拾いをする
- 地域のごみ拾いに積極的に参加する
- 登下校中にごみ拾いをする



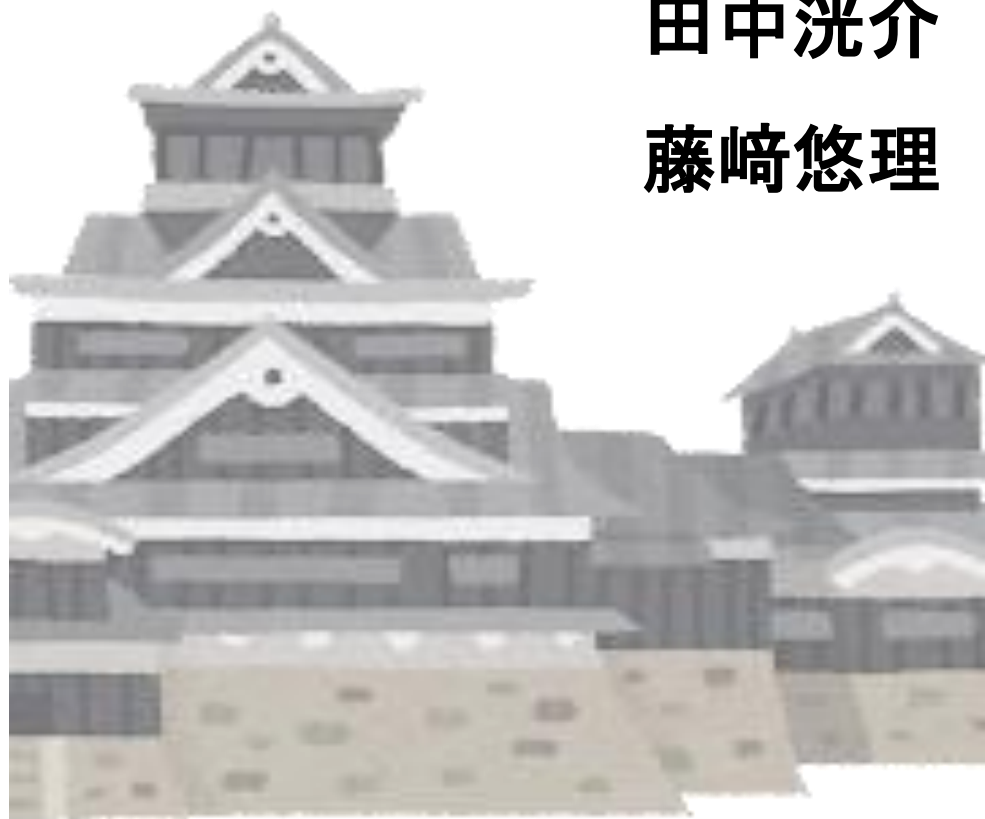


PRグループ

浅輪奏仁 滝川未央 滝澤智貴

田中洸介 富田真紗子 根本怜奈

藤崎悠理 山田明文 横山加奈





テーマに興味を持った理由

PRについて、もう一度考えたいと
思ったから



→ 私たちができるPRとは？





松本市の現状・取り組み

- ・ 有名な観光地はみんな知っている
- ・ 市民の地元愛が強い
- ・ 言語翻訳など、外国人観光客（インバウンド）の
受け入れ態勢が整っている
- ・ SNSを活用したPR





松本市の課題

- PRの対象が大人に限定されている
- 子ども(小学生以下)が楽しめるコンテンツが少ない
- 認知度が高い人気のある観光地に集中している





北アルプスを背景に立ち並ぶ懐かしい建物が ここ信州松本の、歴史と文化を伝えています。

松本市歴史の里は、信州の近代をテーマに貴重な建物を集めた、たても野の野外博物館です。
6,400平方メートルの敷地の中に、江戸時代後期から昭和にかけて建てられた5棟の歴史的建造物が立ち並んでいます。



登録有形文化財
旧昭和興業製糸場
旧所在地：下瀬町 平成8年移築

平成7年(1995)まで操業していたカイコの繭から生糸をとりだす製糸工場です。産糸製糸で使用されていた設備・機械類も含めて移築されています。

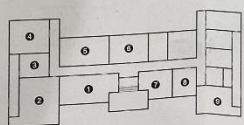


重要文化財
旧松本少年刑務所独居舎房
旧所在地：松本市朝 平成6年移築

昭和28年(1953)に建てられ、平成2年(1990)まで使用された独居房棟の一部です。創建当初の板張りの部屋と、昭和50年代に改善された畳敷きの部屋を復元しています。

重要文化財 旧松本区裁判所庁舎
旧所在地：松本市丸の内 昭和57年移築

明治41年(1908)、松本城二の丸御殿跡に建てられました。明治後期の区裁判所庁舎の典型的な特徴をよく示し、全国で数多く建てられた和風の裁判所建築のうち、最も完成度の高い歴史的価値が高いとして、平成29年11月に国の重要文化財に指定されました。



- 書記室
- 文部総務
- 訟廷
- 書記室
- 判事室
- 会議室
- 検察局書記室
- 検事室
- 区訟廷

展示・休憩棟

- 山本茂実展示コーナー
- 川島芳子記念室
- シンペリア御留展示コーナー



松本市重要文化財
工女宿宝来屋
旧所在地：松本市泉川 川浦 昭和58年移築



江戸時代後期、松本と飛騨高山を結ぶ野麦街道沿いの葉落、旧奈川村川浦に、旅人宿として建てられました。明治から大正にかけては、飛騨地方から諏訪・岡谷の製糸工場へ向かう工女たちが大勢宿泊しました。山里の民家としての暮らしそうがええます。

管理・トイレ棟

- 受付
- ミュージアムショップ
- コインロッカー



木下尚江生家
旧所在地：松本市北深志 昭和58年移築

江戸時代後期に建てられた下級武士の住宅です。社会運動家木下尚江は、明治2年(1869)この家に生まれ、新聞記者・弁護士・小説家として活動しながら、普通選挙の実現など、社会改革をめざして活躍しました。



歴史の里のあゆみ

歴史の里は、市民の保存運動から始まった博物館です。昭和52年(1977)、新庁舎建設に伴い取り壊しが決定した旧松本区裁判所庁舎。これを後世に残したいという市民の保存運動がきっかけとなり、昭和57年に現在地に移築復元され、日本司法博物館として開館しました。移築復元費用は、松本市などの補助金のほか約40%が市民からの寄付でまかなわれています。

平成14年(2002)には、松本市が土地を取得して運営を引き継ぎ、名称を「松本市歴史の里」に改めました。また、平成18年には文化財保護の視点で各建物の大規模な修復を実施しました。現在は、松本市立博物館の分館として、歴史的建造物の保存活用を進め、明治から昭和にかけての歴史を紹介しています。

当館の展示について

当館では、建造物自体が伝えるそれぞれの歴史的空間の再現(情景再現)に主眼を置いた展示を目指しています。そのため、各建物では当時使用されていた調度品や機械などをご覧いただけます。



明治憲法下の法廷を再現(旧松本区裁判所庁舎)



市への提言

- ① 子ども向けのわかりやすい言葉、ひらがなで書かれたパンフレットの作成
→子どもが興味をもって松本市を知る機会になる
- ② 子どもが楽しめる体験型のイベントを増やす
- ③ 有名な観光地にあまり知られていない観光地（心霊スポット等）のパンフレット等を設置
- ④ 目を引きやすいポスター、ホームページの作成



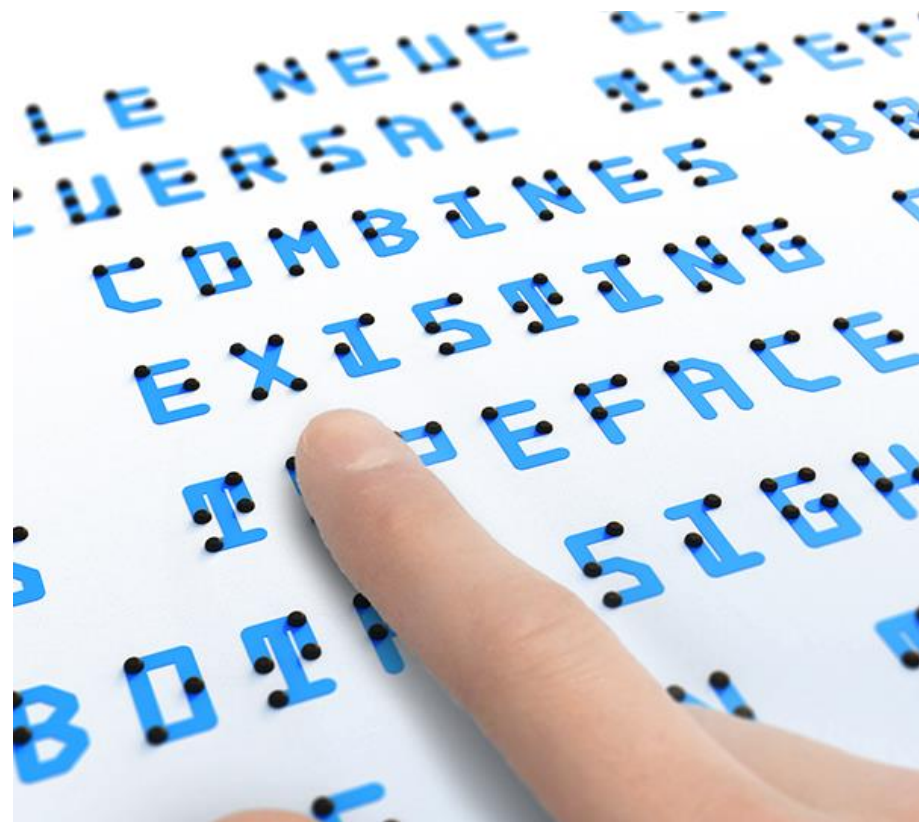


ブレイルノイエ

子どものおすすめスポット



アドレス*****



私たちができること

松本をより深く楽しんでもらうために



- 子ども目線で面白いものをまとめたマップ作り
(面白い石・道、子どものうわさの心霊スポット巡り、
歴史の里、少年刑務所、アルプス公園の動物園、
四柱神社、美ヶ原の牧場、時計博物館、四賀化石館など)
→そこに行くまでにあるお店も知って楽しんでもらえる
ようにする



ご清聴ありがとうございました！

